



(2011年)

3月 2月 1月

'10-12月 11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月
'09-12月 11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月



<p>3/31 木</p>		<p>いよいよ明日から県議選の告示です。 ●中学校給食を是非してほしいという電話をいただきました。クラブ活動をしていると1週間ずっとお弁当。暖かいものも食べさせてやりたい夏場は腐むことも心配、協力しますとのこと。 7級の障害のある方の仕事、運転業務で探しているそうです。 生活相談に乗っていた方から電話をいただきました。仕事のほう細々ながら続いているとのこと応援していますと激励。</p> <p>●パンフレットを読んだ方から岩手の小学校の先生をしている友人から子供たちのランドセルも文房具も何もない。楽器の本もない。送ってほしいということで県にメールをしたが、埒が明かない県にぜひ連絡してほしいとのこと。県に申し入れ、県としては届いている支援物資やNPOで集めているところがあるので連絡をとって対応したいとのことでした。 希望の品 ランドセル、習字道具、絵画セット、リコーダー、鍵盤ハーモニカなどの楽器スポーツ用具、バレエ、縄跳び、本、異常中古でも可能。 ノート鉛筆、消しゴム、色鉛筆、クレヨン、電池、不要のおもちゃ、トレーニングウエア上下、上靴 新中古、ぜひご協力ください。</p> <p>●土庫病院の職員や元職員の一斉選挙の候補者の激励会。太田敦さん、高田市議員候補、稲葉吉彦さん、沢田よう子さん、向川さん、河合町馬場千恵子さんと私の激励決起集会を開いていただきました。 いち早く被災地に支援を送り出した病院です。福次先生の力強い応援、なんとしても勝ち抜きたいと思いを強くしました。 選挙グッズの買い物、つばの広い帽子や、日焼け止めクリームなど必需品です。 元気の出そうな黄色のスニーカーも用意できました。</p> <p>●明日から選挙に入りますのでホームページの更新はしばらくお休みです。4月10日に、うれしい知らせを届けられますように全力でがんばります。ご支援よろしく願いいたします ちなみに私の選挙区は北葛城郡、王寺町、河合町上牧町広陵町です。</p>	
<p>3/30 水</p>		<p>●原稿作成</p> <p>原発問題がまだ続き安全が心配されています。野菜の検査体制について県に問い合わせました、空気中の大気が問題ないので測定はしていないとのこと。</p> <p>ヨウ素とセシウムが検査できる機械は保健環境センターの機械だけで実際には手が回りません。民間の検査機関では被災地からの野菜と輸出向けの検査におわれています。 国民の不安が高まっているのにこの国の安全管理はあまりにもずさんとしか言いようがありません、</p> <p>●バトミントンの方にご挨拶 生活相談・・・生活保護についての相談、</p> <p>●山田みつよ議員と広陵町役場に、 住宅リフォーム制度の県と町の制度の関連について伺いました。 広陵町から始まった事業であり、県の制度ができることでより充実した制度になってほしいと要望しました。</p> <p>●赤部交差点の信号機が点滅になっている問題で町に要望。 ●カンパを寄せていただいたところに訪問してご挨拶。 ご主人が磐田の出身というのがわかりました。みっちゃんパンフで磐田北高校に通っていたことを知ってくれたそうです。細かいところまで読んでいただきうれしい限りです。</p> <p>●知事カーが来て五位堂駅で宣伝 ●赤旗の集金 救援募金カンパをいただきました。</p>	
<p>3/29 火</p>		<p>●池部駅前早朝宣伝 ●知人や友人に支援のお願い。 ●住宅リフォーム制度についてのお知らせ作成</p> <p>みっちゃんパンフが配られ始めたことでいろいろな反響がありました。 1. パンフを見て疑問に感じたそうです。上牧町の国保が高いことでメールの問い合わせ 2. 事務所をたづねてきて、水道が高いのは何とかしてほしいという訴えです。大阪では2ヶ月に1回水道料金徴収がこちらにきたら毎月で高くてびっくりしている。それを研究してほしい。 3. 原発問題、今井さんからなんとかするように言ってほしいと電話。 4. 「正義が通るような政治にしないとだめになる」ががんばってほしいと日向夏を差し入れていただきました。 5. 関西広域連合で意見を聞きたい。 期待や、いろいろな政治の要望が出されていることはうれしいことですが責任の重さも感じます</p> <p>●今日から運転をしてくれる人がきてくれました、本当に助かります ●バトミントンの方々にご挨拶 ●カラオケのところでもご挨拶、地域に気軽に集まれるところがほしいとのこと。 ●シルバーの人材センターの集会から帰る方にご挨拶させていただきました。 ●訪問後挨拶、赤旗日曜晩1部拡大 ●河合診療所友の会役員会</p>	
<p>3/28 月</p>		<p>●箸尾駅前早朝宣伝、八尾議員と 音だしは知事選挙中のためできませんが、みっちゃんパンフを配りました。 ご主人を送ってきた奥さんがわざわざ車から降りて「今井さん応援しています」と握手を求めに来てくれました。 水道水の問題で国は雨が降った後、川から取水を控えるようにとの指示を出したというニュースを聞いて、県の水道局では吉野川から水を取っているが、そのようなことは可能なのかと問い合わせしてみました。 24時間水を作っているのではそれは不可能とのこと、放射性物質の検査は金曜日から御所浄水場、桜井浄水場の水も保健環境センターで検査することになったが、問題はないとのことでした。 放射性物質の影響が出た場合はどうするのかを質問したところ、活性炭を大量に投入する、などの答えでした。 事務所に赤旗を読みたいというお電話をいただきました。 訪問したら昔ご主人が組合を通じて応援していて、ずっと赤旗をよんでくれていたそうです。「子供たちは民</p>	

		<p>主党ですが、私はずっと応援しています」とうれいことです。日刊新聞が増えました。4月2日演説会のお誘いの電話。選挙が近づくと関心が高まってきているように思われます。</p>	
3/27	日	 <p>●朝から会車で宣伝。 被災地に救援に行っていたという消防の方にお会いしました。県議員さんのお願いがありますと言ってこられました。 県は消防は引き上げるようにしたとのこと。現地では8人の遺体を発見して、もっと救援をしたかったが、命令が出たので帰ってきた。自衛隊は残っている。消防でもっとできることがある、と熱い思いが伝わってきました。必ず伝えますと約束しました</p> <p>陸前高田からのメッセージを読みました。ここは2期8年間共産党員市長さんががんばってこれ今年2月の戸羽さんという同じく党員の市長さんが誕生したばかりでした。この街でいち早く仮設住宅が建ち始めたことが報道されていました。 8千世帯中、6割に当たる5千世帯が津波にのみ込まれ、4階建ての市庁舎も三階まで破壊され、約2万4千人の人口中、死者・行方不明者2,500人(22日現在)、3百人弱の職員中、約80人が行方不明という惨状の中で、いち早く仮設住宅の建設に取り組むなど、素早い被災者救援と復興対策に取り組んでいる点に注目が集まっているからだと思います。 市長さんの奥さんが行方不明、3人の議員の一人も行方不明。看護師の資格を持つ議員は避難所のリーダーとして献身的に体操や健康チェックなどががんばっています。</p> <p>中里氏が、任期中に目指した最大の行政目標の一つが、地域の相互扶助体制の確立だったそうです。このことが、被災住宅に比すれば比較的災害が少なめで、災害後いち早く復興に着手できた原動力になっているとのこと。住民の命と暮らしを守るという地方自治体の大切なものを教えてくれたような気がします。 今日のお昼は事務所で炊き込みご飯の炊き出しでした。</p>	
3/26	土	 <p>●王寺駅から知事選挙の候補者カーと一緒に宣伝 ●午後からは「あったか会」の宣伝カーで1日中 宣伝日和でした。 花粉症との戦いです。</p>	
3/25	金	 <p>●夕刻は王寺駅に生駒郡の宮本議員や支部の人もきて、知事選挙の応援にとにかく震えるような寒い日でした。候補者はとても元気です。</p>	
3/24	木	 <p>知事選挙の告示日 ●出発式に参加 県に対して共産党県議団で東日本大震災の要望2回目を行いました。 福島原発からの放射能物質で東京都葛飾区の浄水場から基準を超える放射能が検出された問題で水道水や農作物などに影響が出ている問題で奈良県にも安全対策や被災地から県にこられている人の実態をつかみ必要な情報を伝えること。過疎地域の空き家などを活用して集団の受け入れができないかなど3項目を申し入れました。 避難されてきた人の支援は生活支援係が出来て必要な対応をしているとのこと。 放射線物質、ヨウ素やセリウムを測定する機械が此の間故障しており、東京に機械を修理する工場があるところでしたが、停電の影響などで遅れていたようです。やっと直ってきたとのこと県の保健衛生センターで空気中の値と水の測定をしたところ問題はないとのことでした。この機械では結果を出すのに6時間係り、空気中の測定は24時間続けられています。機械も品薄で1台2000万円ほどかかるそうです。 野菜については、農業試験場に機械が設置されていることが確認された段階で測定はこれからです。民間の食品安全センターは吹田にあるそうですが、全国の検査を行っていることや時間がかかるなどの問題があるようです。 民間の空き家の募集などは県の住宅化が取りまとめ、またボランティアでも行っているとのことです。</p> <p>●知人が中国の山水画の展覧会をリーベル王寺で行っており、観に行ってきました。</p> <p>●広陵町あいさつ回り。 植木の手入れをしていたご主人に挨拶したら、帰るときに外で待っていてくれて「家内も今井さんに会いたい」といっている顔を見せてほしいといわれて奥さんにもご挨拶しました。ありがたいことです。</p>	
3/23	水	 <p>●五位堂駅早朝宣伝、八尾議員と先週の募金の15166円が集まりました。ご協力ありがとうございましたと書いた看板を立てて行いました。</p> <p>生活相談、JRが遅れがひどくて仕事にも支障をきたしている。ほかの私鉄は遅れていない何とかしてほしい。</p> <p>●志位委員長の報告、今井事務所視察。今の災害で被災地の党の頑張り報告されました。福島県の相馬町では避難場所にタンクローリーがやっと来るようになったものの30キロ以内の移動が出たことで途中でストップしていたところ、共産党の議員が知人に頼んで運転してもらい被災地にガソリンが届けられたとのこと。陸前高田市の共産党市長さんは奥さんが行方不明職員の3分の1がいなくなり、其中で必死にがんばっていること。 現地はボランティアの受け入れができる状況にはなく救援募金が今できること。全国では2億5千万が集まっているそうです。 復興については莫大な費用がかかるということで其の財源に復興支援債を政府が発行して大企業に買ってもらうなど内部留保をこの際活用させるべきとの具体的提案は納得できるものでした。</p> <p>●王寺町懇談会、地元の方々いろいろな要望がたくさん出されました。 三室病院のタクシー乗り場がない。王寺駅北口タクシー乗り場の屋根が短い。西館と東館の通路に屋根がない。リーベルのお茶室が使えない、構造的にでたらめな設計。 王寺役場の前の道路レーンがまっすぐと左折になっていたのが、途中から急に路線が左折だけになって危険、もっと早く知らせるか、分かりやすい表示が必要、事故が起きてもおかしくない。北口駅前の交番が、2階にあるた行きにくい。 西友から回ることになりわかりにくい、交番にいつも人がいない。南は駅前といっても少し遠すぎる。バス停のところにもっと長いすをつけてほしい。三室病院の通院タクシーは少し安い代わりに其の時間でないと使えない決まった場所にしか行かない。車で降ろさせても家まで歩けないからタクシーを使う。使いにくい</p> <p>●広陵町で懇談会、給食に関する関心が強く出されました。大阪から来て給食がないと聞いてびっくりした。広陵で育ったので、ないのが当たり前だと思っていたが、子供に栄養のバランスが取れた暖かいものを食べさせたい、空の弁当箱だけ持ってきたという話も聞いた。働かないと食べていけない世帯が増えてお弁当つくりといっても冷凍をつまなおすだけ、給食の献立をえらべる様なものなら子供も喜ぶ、など横で子供たちが遊びまわっている中いろいろな意見を聞かせていただきました。</p> <p>●今井光子事務所宛に救援募金10000円が送られてきました。昔参議院選挙に出たころ応援していただいた新婦人の方のご主人からのものでした。ありがとうございました</p>	
3/22	火	 <p>●河合町南口議員と宣伝9箇所 高校生くらいの男子が自転車で救援募金を入れに来てくれました。 イオンのところでも買い物客がカンパをしてくれました。</p> <p>●河合町懇談会、泉台で行いました。災害のとき集会場が避難場所になっているが、ここだけでは狭くてとても入らないのではないかと。 消費税増税はやむなしと考えるがどうか、豆山の郷号がバス停が少なすぎる。もっと利用するところとめ</p>	

		<p>るようにしてほしい。ここで最後まで住めるようにするにはどうしたらいいのか。ホスピスや在宅医療のこと。共産党は嫌いだ、今の議会を見ているとがんばってくれているのは共産党。応援しますと、力強いエールをいただきました。</p> <p>●夕方は馬場千恵子さん、南口議員とそろうて宣伝、募金が1657円寄せられました。</p> <p>●河合町支部会議</p>	
3/21	月	<p>●24日から知事選挙がスタートです。選挙中は限られた車でしか宣伝ができなくなるため北葛城郡内を震災問題を中心に宣伝。</p> <p>王寺のところでは犬の散歩中の奥さんが福島原発問題で作業員の人は下請けでやっている人が多い。一番危険なところで働かされている。野菜なども不安、野家の横も半年前まで住んでいて家財がみなあるいつでも住める。もっと奈良県が民間の受け入れを呼びかけたらどうかなど意見をいただきました。</p> <p>声を聞いて出てきてくれる人や、窓を開けてじっと聞いてくれる人など少しは届いたかなと思います。帰ったら事務所に叱り電話、せっかく待っていたのに、車で行ってしまったということです、この場を借りてお詫びいたします。</p> <p>●王寺町・広陵町のあまり声が届いていないところで行きました。夕方はショッピング前の宣伝。21箇所でした。</p> <p>●北葛城郡選対会議、</p>	
3/20	日	<p>●地震のため予定していた演説会をどうしようかと思案しましたが、予定通り救援・支援の演説会として開催しました。225名が参加、黙禱を行いました。</p> <p>太田敦さんの訴え、今度こそ思いが伝わります。稲次医師は、土庫病院が宮城の坂総合病院に医療支援に行ってきたことを紹介してくれました。</p> <p>後半の候補者紹介。河合2議席が決まって初めての勢ぞろいとなりました、北野重一知事予定候補の挨拶、災害のときこそ自治体のあり方が問われる。奈良県の積極的な被災者受け入れや関西広域連合の問題について訴えました。</p> <p>私は、此の間震災以後寄せられたさまざまな要望を県に届けてきたことや翌日からの救援募金活動で多くに心が寄せられていること、日ごろの共産党への信頼がここに集まってきたことなどを述べ、命と暮らしを守ることが地方自治体の使命。暮らし支援の県政を訴えました。</p> <p>山下芳樹さんは今回の震災問題原発はかねてから問題を指摘してきたことであり、人災。救援と選挙と両方に全力を挙げることが共産党のがんばりどきと元気が出る訴えをしていただきました。選挙カンパが84,668円寄せられ、困難な中でしたが心がよった演説会になったように思います。</p>	 
3/19	土	<p>●明日の演説会のお誘い</p> <p>●河合町新日本婦人の会の集まりに顔出しさせていただきました。</p> <p>●途中で、昨年の20億問題のテレビを見たという方にあつて、これまで「なあなあできたこと」でも「良いことは良い、悪いことは悪い」できちんとすべき。テレビを見てこの人は信念を持っていると思った。がんばってくださいと声をかけてくれました。</p> <p>法隆寺でも奈良駅でも震災募金を各団体が行ってました。</p> <p>●奈良教育大学で障がい者制度の改革を推進する地域フォーラムならが開かれ参加させていただきました。県下のさまざまな障害者団体が合同で催した取り組みです。基調講演を聞かせていただきました。藤井克徳氏、障がい者制度改革推進会議議長代理、JDF幹事会議長は障害者基本法の改正と当面の課題をテーマに講演</p> <p>法の目的が、障害者の人権の尊重が本来の目的のはずが施策を計画的の推進することが目的とされているなど、問題はあるものの、基本法はこれを作ることでさまざまな政策のベースとなるもの。自ら障害者としてかわって運動は裏切らないというメッセージを伝えてくれました。</p> <p>もうひとつは佐藤久夫先生、総合福祉部会会長です、障害者総合福祉法の検討の動向と課題をお話しいただきました。目的や障害の範囲・選択と決定・相談支援プロセスなど…総合的な検討が加えられています今年には重要な年となります。いずれも障害者団体の団結が前進させる力、奈良県でこのような集会が開けたことをうれしく思います。と来賓紹介のときに一言ご挨拶させていただきました。</p> <p>震災で被害を受けた方が実家のある奈良県に家族で帰ってきたとのごと子供さんの高校がどうなるのかという相談をいただきました。</p>	
3/18	金	<p>●国保の署名を受け取りに行ってきました。</p> <p>大震災で個人受け入れの可能な場合はどうしたらいいのかを県に問い合わせ。</p> <p>県は現在公営住宅などの1年間の無償貸与の方針で行っており、個人にまでお願いする段階にはない、其の時が着たら願うことになるかもしれないこと。</p> <p>昨日の懇談会では物資の供給を行うのであれば帰りの車に乗って被災者に来てもらえるのではないかと、個人の住宅の受け入れ、来てくれた人に対して必要な生活物資の提供を呼びかけるなどは可能ではないかとの意見を伝えました。</p> <p>各県の物資の提供が呼びかけられていますが、奈良県は食料・日用品ということで大口としているため個人的な救援物資が渡せにくい状況にあります。</p> <p>●URの家賃値上げ問題に対して交渉。</p> <p>山村さちほ県会議員、小林昭代さんや奈良市の関係者、北葛城郡からは今井、上牧町の東充洋議員、河合町の馬場千恵子女性部長が参加しました。穀田衆議院議員に秘書が対応していただきました。地元からの要望で近傍同種家賃というが、同じ家賃であればエレベーターのついた住宅もある。エレベーターもなくこの家賃は高すぎる。浴室に換気扇がない浴槽の湯が流れにくい各部屋にテレビの配線が来ていない、床はつぎはぎだらけなどで高いという声を伝えました。</p> <p>真美が丘については3月1日より馬見南6丁目募集家賃の引き下げ対象になっているということがわかりましたが、1LDK、2LDKは全戸引き下げとなりますが、ほかは対象の部屋だけが引き下げです。</p> <p>11月入居の人はそのことについても不公平感を感じていることを伝え引き下げを求めました。</p> <p>高齢者や母子家庭については減額制度を行っているとのこと。集会場を高齢者など集まりやすいところにリニューアルするやり方は他県では行っていますが、奈良県では未実施です。</p> <p>片岡台公団については縮小削減のストック再生計画に位置づけられています。地元では壁塗りのしていないところがありうさではそこが廃止されるのではないかと不安がある同なのかと東議員が正したことにに対して。計画は出したが、実際は困難で当分片岡台に関しては現状どおりとのことでした。</p> <p>国が公共事業に木材を活用する方針を出したが、公団の内装などもっと使うべきと要望。また町営住宅などが老朽化して立替の時期に来ているが、町の財政が泣く公団の空き部屋を町が借り上げて町営住宅とするような方法は考えられないかと正したことにに対して、それは公団側からも願っていることと…</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ●農事法人組合「旬の里真美が丘」の設立総会に参加挨拶させていただきました。震災で大変なことが多いときに地元で組合ができ新鮮で安全な食料を消費者に提供できることは希望の光であり、今後の発展をとお祈りさせていただきます。 ●演説会のお誘い ●選挙はがきの準備 	
3/17	木	<ul style="list-style-type: none"> ●県から救援物資を受け付ける、但し、団体のものという連絡が入りました。地元のくつした組合にその旨を申し入れ、北民主商工会にも連絡に行ってきました。 ●河合診療所の2階で住みなれた地域で安心して住み続けられるためにということで懇談会を行いました。震災のことが話題に。避難している人を何とか受け入れできないか、個人の受け入れできる情報を集めて行政が窓口になってやることはできないかなど活発な意見が出されました。 ●行政書士会から推薦状と為書きをいただきました。議会で意見書を決議したことの情報がすでに届いていました。 ●高田の今里公民館で太田敦さんの懇談会、県政の報告をさせていただきました。大勢の方が集まってくださり、熱心に聞き入ってくれました、日ごろ感じているさまざまなご意見も出されました。 	 
3/16	水	<p>五位堂駅早朝宣伝、八尾議員と支部の人と救援募金の訴えを行いました。朝の忙しい時間にもかかわらず、15448円の募金を寄せさせていただきました。中にはバスの運転手さんが、バス横付けのわずかな時間にお金を握って募金したいと合図、募金箱をもって急いで駆けつける場面も。何かしなければ多くの方々の心意気に触れながらこの寒の中被災地でがんばっている多くの皆さんに心を寄せています。</p> <p>議会最終日、各派代表者会議で議会としての東北、太平洋岸地震に対する救援を求めるの決議。議会としても議員のカンパを集めて送ることを決めました。議会運営委員会では今回東アジアレポートが間違いが多く議員に渡されないうまま予算が審議されたことに民主党がクレームを出して予算委員会が中断したことがありました。理事者側からお詫びがされました、私は県もきちんと行うことは当然だが、議員も議案の審査に必要であれば請求する調査権もあるのだから事前に行っておくべきではなかったかと意見を述べさせていただきました。本会議では中野議員が代表して予算組み替え提案を行いました、賛成が得られず否決されました。議員歳費3割削減、企業誘致や、東アジア、弥勒プロジェクトなど知事の政策予算を削って国保引き下げにまわせと提案、提案中知事はじつとつむぎ加減のままでした。</p> <p>私は行政書士の業務の拡大を求める意見書の提案議員となって可決しました。現在の業務では行政不服審査の権限が与えられていません。試験科目には其のことも入っており、会では業務拡大を求めているものです。</p> <p>前議案が知事提案どおり可決して議会が終了となりました。服部議員に長年ご苦労様でしたと挨拶に行ってきました。あなたとは特別長い間一緒させていただきました。がんばってくださいと激励されました。田中美智子議員とも北野知事候補も一緒に県議団で記念撮影。</p> <p>夜、懇談会。お母さんと2人の子供さん。今の原発事故についていろいろ質問されました。ワーキングプアのことや、動物愛護のことやなぜ共産党に入ったかなど、若い人ががとでも政治に関心をもってくださることをうれしく思います。統一地方選挙の延期を共産党は管総理に求めていましたが、本日の閣議決定で被災地以外では実施することが決定。救援活動と選挙と同時進行でやるしかありません。</p>	  <p>田中美智子議員を囲んで北野、今井、中野、田中、山村、宮本</p>  <p>懇談の横ですっかりくつろぐワンちゃん</p>
3/15	火	<p>佐味田川駅にて救援募金活動。1時間に9730円が集まりました。志位委員長が一斉地方選挙の全国的延期を提案したのを知り宣伝しました。理由は3つ、1、未曾有の災害で今、全国の力をあわせて人命救助や災害支援がもたらされていること、2、4年に1度の大事な選挙きちんと自治愛のあり方を議論すべきであるが、現在そのような状況にない。3、世界55カ国の支援を受けているとき選挙をしていたら世界から日本の信頼が落ちてしまう。被災地ではもちろん選挙どころではありませんが、全国の自治体も人々を送るなどの対応できわめて困難です。私は其の方向が妥当だと思い宣伝しましたが、有権者の方々も賛同されている方が多いように受け止めました。</p> <p>国会では国民新党、みんなの党が賛成、社民は考えさせてくれ、自民公明は反対民主も反対ということで結局予定通りに選挙になることが決まりました。</p> <p>ニュースの原稿作成</p> <p>福島原発問題については経済産業省の本にある原子力保安員という方がテレビに何度も登場しますが、結局後手後手になってしまい住民の安全は2の次、3の次になっています。国は原発推進の経済産業省の部門に任せるのではなく専門家集団で対応すべきです。県議団として此の間街頭募金で寄せられた中から100万円を県の福祉部に渡し、赤十字に届けてもらうようにしました。また防災統括室にも申し入れ、現地へ送っている人から出ている薬などの要請にすぐ応えられるようにすべき、相手からの要請待ちにならないようにと申し入れました。現在、現地ではボランティアセンターなどが立ち上げ準備をしており、それができればこのようなボランティア何人どこに派遣してほしいなどがわかるようになる。それができないと言っても受け入れがなく、その人の食料などまで必要になればかえって迷惑になってしまう。色々な善意の申し入れを断ることは心苦しいが、もう少し待ってほしいとのことでした。</p>	 
3/14	月	<ul style="list-style-type: none"> ●池部駅前にて震災募金活動に取り組みました。 ●河合町役場職員互助組合の方々も一緒に並んで取り組みました。出勤前の忙しい時間にカンパを寄せさせていただきました。8876円が寄せられました。 ●県庁へ、最終日に本会議で討論を行う手続きについて不要不急の予算を削減して国民健康保険の引き下げ案の組み替え予算ができました。議員歳費の3割削減、16000万、東アジア連携費、企業立地推進費、人権啓発費など不要不急の予算を削って20億の予算を生み出しました。 ●救援募金活動をショッピング前でしました。広陵町ダイキ前、オークワ前、上牧町万代前短時間でしたが、1万円を超えるカンパをいただきました。どこでも暖かい人の連帯を感じています。 ●土庫病院の医療チームの現地の活動について問い合わせさせていただきました。同じ民主医療機関連合会の坂総合病院に行っているそうです。着の身着のままの人々が食料も無く飢えと寒さと披露でインフルエンザが蔓延してきているそうですが、薬もないとのこと。県の武末医療政策部長に奈良県の備蓄しているタミフルなどの提供ができないかを問い合わせ要望しました。県としては現地からの要望があれば応えていきたいとのことでした。 ●北葛城郡選対会議 	 

3/13	日 ☀️	<p>大学時代の友人からメール。家族はみんな無事。家がつぶれた。停電中。連絡が取れずに心配していただけにとりあえずほっとしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●宣伝カーのテープ作成 亡き義父の23回忌でした、お参りに行ってきました。月日の流れるのはあつという間です。 ●広陵町六道山で小集会、自宅を解放していただき会場になりました。12人が参加。 県民税と町民税を毎月分割にしてもらったら、延滞金を払えといわれた、納得できない。 共働きでも暮らしが大変。みんなどうしているのか。生きていくのが精一杯。切実な声が寄せられました。 住宅リフォームは利用者も業者も使いやすさもという要望もいただきました。 ●地域訪問、赤旗新聞が1部増えました。震災のことが話題に。 お嫁さんが切迫流産の危険があり、長期入院中。その間上の子供1歳6ヶ月の世話をしに行っているとのこと。お世話をしてくれる人がいるところはいいのですが、いなかったら本当に大変です。 	
3/12	土 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●救援募金のファックスが届きました。 何かしなくては、まず募金箱と、募金活動の横断幕を作ろうと思立ち、近くのホームセンターで模造紙とガムテープを購入、レジの人に「募金活動のダンボールをもらえませんか」と聞くと「まだ回収車が来ていないと思うから裏に行ってくださいとのこと。」裏に行くともうバツカー車が回収に来ていました。お兄さんに、募金箱のする箱がほしいんです。という親切に一緒に探してくれました。適当な箱7個ゲット。 邪魔者扱いされていた通信書道の道具を引っ張り出してきて、事務所にて早速、へたくそでも勢いと開き直って横断幕やたすき作り。事務所に支援にきてくれた人たちも募金箱作りを手伝っていただき、11時からエコール真美で募金活動。 2時には生駒郡にも呼びかけて王寺駅で募金活動、3時から河合町のサティで募金活動、11万円が集まりました。王寺駅では30人あまりが参加してくれました。 みんな何かしなくてはと思っておられます。 「親が避難所にいるので人ごとではありません」「子供に連絡が取れずに心配です」「実家が淡路島で阪神淡路大震災を知っているのだから何かお役に立てれば」お母さんから渡されて子供たちがお金を握り締めてカンパ箱に入れてくれます。 全県で共産党の街頭募金116万円が集まったそうです。募金活動に来てくれた方々は、大勢の方が協力してくれた若い人が積極的にしてくれたのがうれしかったとの感想が…… 土庫病院から、医療支援を送るので緊急車両の許可をもらいたいが、公的なものが優先で出せないとの返事があったとのこと。県に問い合わせ。…「現地から指示がない、行っても行くところが定まらない」など、「道路が遮断されて緊急物資の搬送なども思うようにならないことはわかっていますが、ことは命の問題。要請がないといってもテレビでは多くの方が助けを求めているではないですか」と交渉しても進まず。土庫病院から医師会の要請で派遣が決まったので緊急車両の扱いとなるとのこと。 <p>1982年の台風のときに王寺駅が水につかり、西吉野で山が崩落し大変な被害が出たときの医療支援に行ったことを思い出しました。 阪神のときも救援物資を積んで長田町まで行きました。避難所に来ている人には物資が届いても家に残っている人は何の援助もない方がおりました。日常飲んでいる薬がないため血圧が上がって街頭で血圧測定をしましたが、200を超える人がいてすぐに受診を進めました。一緒に言った看護婦さんに後日もう少し遅れたら助からなかったと御礼の電話がありました。</p> <p>それにしても津波がこない恐ろしいとは知りませんでした。四角に区切った風景が写され田んぼの映像かと思ったら、津波で家ごとさらわれて家の土台しか残らなかったとはびっくりです。 原発も安全だと宣伝してきましたが、神話が崩れてしまいました。犠牲になられた方々のご冥福と、被害を受けた多くの方々にお見舞いを申し上げます。 一分でも一秒でも早く救援を、政治が試される時です。</p>	 
3/11	金 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●王寺駅早朝宣伝、幡野美智子議員、小山郁子さん、と行いました。雪がちらつき寒い朝でした ●工務店のご協力を頂き、内装を木材でリフォームしたりリビングルームをお借りして小集会 奈良県で住宅リフォーム制度が予算化されていることを紹介。エコポイントにはどのようなものがあるのか、など工務店の方々からも詳しくお話を聞かせていただきました。 屋根やお風呂のリフォームを考えておられる方も相談に乗っていただき、国保が高いことなど県政や町政の様子とともに近くで住宅のことを相談できるところがあり、お互いによかった小集会でした。 <p>3. 11増税反対決起集会に参加、渡辺治先生のお話を聞かせていただきました。集会では来賓の挨拶をさせていただきました。其のとき体に揺れを感じ隣に座っていた大田あつしさんと地震？と顔を見合わせていたのですが、しばらくするととまってほっと一息のときは東北や関東で巨大地震の発生などまったく知りませんでした。</p> <p>集会では大手家電メーカーの下請けでかつて相談に乗った上田さんが、この間民主商工会の力を借りて国の通産省に交渉に行き。メーカーのトップとも話し合いの機会を持つことができ今後は家電が生き残るには地元電気店との連携を行うことが不可欠という認識を共有できあきらめずに仲間と戦ってきたことが、前に進む力になったと報告があり、以前相談に乗ったときは思うような結果が出なかったのですが、がんばってきたことにとっても感動しました。 さざんかホールから葛城税務署までデモ行進、橿原、葛城、葛城北の3民商、年金者組合や農民連など長いデモ行進でした。</p> <p>家に帰って被害がすさまじいことにただ驚くばかりです。まだ余震や津波が続いており、被害も広がりともない災害となりそうです。</p>	 
3/10	木 ☀️	<p>人間ドックの結果が出て受診。コレステロールを下げる薬が必要ですが後は大丈夫とのこと、花粉症の漢方薬を出してもらいました。</p> <p>生活相談 …… 公的施設で行っている公共のデイサービス事業が、業者の個人的な針灸マッサージを高齢者に実施しているとのこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ●上牧町今中町長さんより事務所に為書が届きました。今中町長誕生のとき、刷新上牧という団体に共産党も一緒にやっていたことで為書を依頼されて、これまで書いたことがなかったため、初めて書かせていただき事務所に届けたことを思い出しました。 ●キャラバン宣伝、河合町、上牧町で9箇所宣伝させていただきました デジカメが最近見つからなかったのですが、車の中に落ちていたのを発見、買おうかなと思っていたのでラッキーという感じです。 暖かく結構手を振ってくれて元気の出る宣伝になりました ●奈良県保育運動連絡会の総会 ●候補者会議 	
3/9	水 ☀️	<p>少し寒い日になりました</p> <ul style="list-style-type: none"> ●みっちゃんパンフレットの打ち合わせ <p>生活相談 …… JR西日本3月11日からのダイヤ改正に伴って天王寺発の大和路ライナーが、夜11時35分が廃止になる予定。これまでこれを利用して通勤王寺に10時50分ごろ到着、近鉄田原本線に乗り換えて</p>	

		<p>10時56分か11時10分に乘れば11時30には自宅に戻れる。 朝は7時55分には会社に行かなくてはならない。これが廃止になると次の電車では田原本線の11時30分の最終しか乗れなくなり、生活がやっつけにくくなるとの切実な相談が入ってきました。 奈良県の道路交通環境課に連絡。利用者が多く切実であり、JRIに対して改善をしてもらうよう要望しました。 奈良県は男性の家事労働時間が全国ワースト1です。女性は反対に全国1。通勤時間が長いのが大きな要因です。大和路ライナーは天王寺と追う時間を16分で走ります。 長時間働いて疲れて帰る人にとってはどんなにありがたかわかりません。これが廃止になったら、遅い電車で連絡も悪く大変です。家事労働どころではありません。 何とか存続を願っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●近畿ブロックにもこの問題で要請しました。鳥田駅の屋根の延長も含めてお願いしました。穀田議員が国土交通省の委員になっています。 ●相談者に働きかけをさせていただいたことを報告しました。 <p>川瀬直美監督の初めての映画萌えの朱雀に出演した当時西吉野村の中学生だった尾野真知子さんが9月からのNHK朝の連続テレビのヒロインに決まったとのこと。うれしいことです。清楚な中にりとした美しさがあり、素敵な女優さんです。</p>	
3/8	火 	<ul style="list-style-type: none"> ●佐味田川駅前 早朝宣伝、南口よしえ議員、馬場千恵子さん、支部の皆さんと奈良民報に南口議員の紹介と私の紹介が載っていましたのでそれを配布させていただきました。広陵町あいさつ回り、予定していた以外のところで出会った方にご挨拶。以前私と何度かあったとのこと。「今の政治を見ていると腹が立つ、共産党もつとがんばらな。親戚もあるから言っておく。」とのことまた辻第一さんのことや、寺前町議のことなども話題に。家の前でお掃除をされていた方にもごあいさつ、応援していますと激励。 ●18日 UR交渉に行くことになり、南6丁目の賃貸住宅のアンケート用紙の配布と宣伝を支部の皆さんと行いました。民主党の事業仕分けで民営化方針が出され家賃の3年ごとの改定が2回据え置かれ、今年見直しになります。18日は家賃値上げをしないように共産党として申し入れを行います。 ●夕方帰宅された2人の方の話を聞かせてもらいました。家賃が上がったら困る。収入に合った家賃の制度になればいい。前はいろいろ公団もしてくれていたが、最近ではあまりまわってこない外壁も剥げ落ちてきている、などいっぱい意見を聞かせてくれました。 <p>生活相談 土地の問題 道路拡幅工事に協力すると田んぼを作らずにきているがまったく進展が見られない、山田みつよ議員と現地確認に行かせていただきました。</p>	
3/7	月 	<p>朝から雨でした 生活相談 今井事務所にて1件</p> <p>河合町小集会 12名 自宅にご近所の方が来てくれました。普段あまり同じ町内会内でも顔をあわせることがなかったとのこと。県政の報告や河合町の事、国民健康保険が高いこと、介護保険、TPP、関西広域連合と話が弾んで2時から4時30分となりました。交通の便が悪いという声がたくさん出ました。三室病院までバス、タクシーの通院制度ができましたが、料金が高い、いつも歩いて40分かけていっていますなどの意見も出ました。</p> <p>北葛城郡選対会議</p>	
3/6	日 	<ul style="list-style-type: none"> ●地元でビラまき、住宅ローンの金利が金融活性化法によってこの3月末までの時限立法ですが、このことを紹介するチラシを配りながら説明。ローンはないという年金者の方から大阪から越してきたが、水道料金が高くてびっくりしている。国民健康保険もあがって夫婦2人でこれから先心配。非課税より少し上の収入のところにいるいろいろな負担が大きいかかりすぎる。何とかしてほしい。また別のところからも水道料金が高い。とのご意見をいただきました。 ●友の会ニュースの配布 ●市田演説会、近鉄高田オークタウン前に行われ、500の方が寒い小雨の中でも熱心に聞いてくれました。 <p>高田小学校のPTA会長の森本さんが応援の訴えをしてくれました。太田あつしさんと一緒に役員をされていたとのこと。元自民党員で参議院議員の秘書だったという方で、とても元気の出る訴えでした。 びっくりしたのは私が土庫病院で相談員をしていたところに色々お世話になった患者さんのお孫さんだったということ。おばあさんがなくなる前に在宅投票で参議院選挙に出ていた私の名前を書いてくださったそうです。 こんな形で恩返しできて良かったと言ってくださいました。「今井さんみんなのためにがんばってくださいや」と天国から声が聞こえてきました。人のつながりはおもしろいですね。</p> <p>北野重一知事候補の挨拶、太田あつし候補の後で私がお話させていただきました。誰も知らない奈良県に命はお金のあるなし住んでいる場所ですべてされてはならないとの思いでやってきた。 相談の仕事を通じて初めて選挙に出たのが28歳高田市から県議員選挙に出たのが最初。高田は自民の指定席だったが後一步まで追い詰めることができた。その後北葛城郡から県議会に出させていただいた。来ていただいた方々のお顔を拝見しているとお世話になった方々ばかりで16年間支えていただいたお礼とうしても太田さんと一緒に県議会に送ってほしいと訴えました。 大丈夫といわれたときに落選して8年かかって県議会に復帰、20億円の不正融資問題に出会い、かなりの抵抗があったが「8年かかって戻ってきました県民の一番聞きたいことを聞かせていただきます答えられなければそれが答えで結構です」とがんばって裁判では県の違法性を認めさせた。誰も責任ととらない政治に不信が広がっている。元知事を相手に最高裁に訴えている。中南和で共産党としては一人の議員、山が崩落したと聞けば足を運び、大滝ダム地滑りが起きれば調査に出かけ、がんばってきたがもう一人必要、ぜひ太田さんを議会に送ってください。</p> <p>インディアンの言葉に幸せな人生とは生まれるときはない生まれて周りの笑って迎えてもらう死ぬときはありがとうと笑って死んで周りに泣いてもらうという言葉がある。 今、安心して子供が埋めない孤独死、児童虐待、幸せに生きられない現状が広がっている私は多くの県民の声を議会に届けてみんなが笑顔で笑って暮らせる奈良県にしていきたい。 奈良県も変わってきた。保守王国で絶対的な力があつた自民党が自民党、自民改革、自民党未来、みんなの党とばらばら、民主党も政権与党になったら国に対してものを言わなくなってしまった。筋を通してがんばる共産党の存在が、県政を動かしてきている。7議席全員当選を訴えました。 市田さんは、今の政治の矛盾をわかりやすく説明、県議会の実績を訴えてくれて、終わってから色々なことをやっていただいたんですねと握手を求めてきてくれる方がたくさんいました。</p> <p>それにしても寒かった、皆さん風邪などひきませないように……</p>	 <p>後半戦、河合町の新人、馬場千恵子さんが紹介されました</p>   <p>これで北葛城郡は勢ぞろいです</p>
3/5	土 	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村対抗子供駅伝大会 馬見丘陵公園で開会式が開かれ参加しました。 <p>37市町村が参加、野迫川村と天川村が不参加です。子供が少ないのが原因です。昨年は緑化フェアの準備で駅伝大会が中止されました。晴天の中、選手と応援団の熱気あふれるスタートでした。</p>	<p style="text-align: right;">ページトップへ</p>

		<p>地元の王寺町チームが優勝。大きな町で選抜された強豪を相手によくがんばりました</p> <ul style="list-style-type: none"> ●広陵町あいさつ回り、中学校給食を願っていたお母さん、今年から高校に行かれるそうです。もう少しみんなできがんばりましょうと伝えました ●日曜版が1部増えました ●上牧町町政、県政報告会。私が県政報告を東充洋議員、石丸典子議員の町制報告をしました。やっと赤字債権団体を抜けられたとのこと。いろいろな質問が出されました。 <p>国保の広域化、関西広域連合、県からの財政支援などなど。30人学級では。上牧町内で1学年が2クラスのところは20人くらいのところもありますが1クラスでは40人学級が基本のためクラスによってかなりのばらつきがおきていることがわかりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●明日の市田忠義さんの演説会お誘い。 	
3/4	金 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●王寺駅前早朝宣伝 ●議会運営委員会 最終日に組み替え予算を提案することを報告しておきました。 ●一般質問最終日 <p>服部恵電議員が40年間の議員生活最後の質問にたちました。三室病院や馬見丘陵公園のことを歴史的に振り返って質問され大変勉強になりました。</p> <p>40年間も続けられたことに敬意を表明いたします。同じ選挙区でいろいろ一緒になることも多かったのですが、広陵町などはここは今井さんの地元だからと挨拶をさせていただいたり、ベテランになると質問もあまりされない議員も多いのですが、服部議員はよく研究されたわかりやすい質問で鋭い点を書いて迫っていました。長い間お疲れ様でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●議員団会議 	
3/3	木 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●箕尾駅前早朝宣伝 八尾議員と ●議会運営委員会 ●田中美智子議員の一般質問 <p>最後の一般質問でした。とても美智子さんらしい県民の切実な願いに寄り添った精神障害者医療、ご自分の闘病生活からのがん対策、平城京レポートにみる歴史認識など質問しました。さわやかでとても感動的な質問で議場も党派を超えて共感が広がりました。</p> <p>知事も田中さんに対して敬意を表明されて、がん対策は遅れての出発でしたが、必ず実績が上がるようにしたいと決意を表明してくれました。奈良県政史上に残る質問だったと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県議団会議 ●赤旗の集金 ●6日の演説会のお誘い 	
3/2	水 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝 八尾議員と ●朝から過疎水資源対策特別委員会 自民党議員2名欠席 <p>補正予算で3点質問。1、南和広域連合解散で1億円が県に払い戻しとなる予算。元の出資は県が1億市町村が9億種別として利息で運営してきたものです利息でどのような運営がされてきたのか資料を要求</p> <p>2、地域活性化で奈良県が、27市町村に対して財政支援を行うという予算が11自治体しか活用されずに16自治体で繰越されている問題。財政難で大変なのに使えなかったということはどこに問題があるのかそれを分析しないと南和振興局を作って支援しても空回りになってしまうのではないかと。</p> <p>3、森林区分のための予算、繰越。県の森林林業木材活性化条例の目玉が森林区分。どこに遅れがあるのか、これについては雪害があって進捗が遅れたこと6月までには終了予定であることの報告が行われました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●議会運営委員会 ●本会議代表質問 山村幸穂議員が質問、国保について県の保険料引き下げの支援を求めたのに対して知事は国保は国が制度設計を行い実施主体は市町村。県が支援することは考えていない、広域化で県も一緒に考える。広域化は京都と奈良県だけ <p>TPPは賛成か、反対かと質問したことに対して、知事は反対を言っているだけでならの農業はよくなるないと答弁しました</p> <ul style="list-style-type: none"> ●終了後厚生委員会 <p>補正予算</p> <p>1、特定検診の予算が余っている問題で受信率が目標の半分。私は特定検診には心電図もレントゲンも入っていない、受ける側としたらこれで大丈夫かという心配もある。心電図もいろいろチェックで問題があれば受けられることになっているがある医療機関では百数十人受信した中で心電図が受けられる人は一人もいなかった。内容を充実して検診率を上げるべきと質問。県の担当課は「今年から2項目検査項目を増やした」と答弁しました</p> <p>2、妊婦検診の14回無料化の予算が余っています。妊娠した人が減っているのかと質問、県は14回の検査だが実際は半分くらいしか検診に行っていないと答弁、私はせっかく出来た制度。元気な赤ちゃんを産んでもらうためにもなぜ14回受けられないのか働いているお母さんは受信のために休めないなども聞いている。奈良県は女性が働きにくい県。よく調査して改善を図るべきと意見を述べました。</p> <p>3、自治体独自の子育て支援対策でも予算が余ることになり、お産の1300人のお母さんのアンケートでは子供が生まれてからが大変、その子育て支援を望む声が多かった。予算は対りる要求もある具体化できないのは何が問題かよく調査をすべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子宮頸がんワクチン。ヒブワクチン肺炎球菌公費助成を求める請願が新婦人の会より提出され、中野明議員と私が紹介議員で議論しました。 <p>意見書が公明党から出ていてそれは予防接種法の改正で3ワクチンも定期予防接種に入れるべきというもので、それは共産党も賛成しています。</p> <p>今回は社民党の議員から、要請も根回しもなかった。選挙前に1政党だけが紹介というもおかしいと内容はみんなで議論してきたことといいながら手続きの問題で反対意見が、また自民党からは請願で言っている内容がもうひとつあいまいでわかりにくい。</p> <p>公明党は子宮頸がんは言ってきたがほかのものはあまり言っていないなどの意見。民主党は紹介議員に聞きたい。と県で負担してくれといっているのかとの質問。</p> <p>私は事前にもっとお願いすべきであったと思うが、其の点は反省している。しかし、国の緊急政策で始まった3ワクチンの補助事業が、市町村によって年齢も費用負担もばらばらなのはおかしい。</p> <p>県が補助することで負担を軽減し多くの人が受けられるようになる是非賛同してほしいと訴えましたが、賛成は私一人だけで否決となりました。</p> <p>議会にいるいろいろな請願が上がってきます。すべて関係者の方の説明をいただくものばかりではありません。</p> <p>私は自分のところにかかるものでわからない時は請願者の方に直接お尋ねして賛否をどうするか考えるのですが、野外活動センターのときもこちらから連絡して意見を聞かせていただきました。事前に配布されているものです。前もって調査をすることは議員の努めではないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県委員会総会 	

3/1 火



- みっちゃんパンフの原稿作成
- 北民商の挨拶
- 日刊新聞が1部増えました。

- 議会運営委員会

- 代表質問 国中議員 山下議員 奥山議員の3名

関西広域連合について自民は知事の参加しないに賛成。自民改革も賛成
民主は知事の考えに反対。知事は関西広域連合と都道府県をなくす道州制とは本質的に違うと答弁、なかなか面白い議論でした。

[生活相談](#)1件 医療問題について

[ページトップへ](#)

おもちゃ箱



[生活相談](#)

[Back](#)